

## 39日間の長期休業です 8/27に全員元気に再会しましょう

明日からの夏休みを今か今かと子供たちは楽しみにしていたのではないのでしょうか。6年生にとって、小学校生活最後の夏休み、1年生にとって小学校生活初めての夏休みになります。日頃なかなかできないような体験もできることでしょうか。しかし、開放感からか生活リズムが崩れがちになります。各自生活リズムを守る工夫をしてみましよう。

梅雨明けが早かったことで、既に全国では多くの子供が水難事故にあたり、熱中症で搬送されたりしています。事故や事件に巻き込まれることなく楽しい休みにしてください。そして、8月27日の再会の日には、116名全員が元気に登校してくることを、職員一同楽しみにしています。

## 4ヶ月間で成長した姿を見せてくれました



- ① 1年生：仲間と一緒に学び合う学習スタイルが身に付いてきました
- ② 2年生：そうじがとても上手です。ぞうきんもバッチリです
- ③ 3年生：自分たちで授業を創り上げられるようになりました
- ④ 4年生：学習リーダーが育ってきました。学び方が身に付いてます
- ⑤ さくらんぼ：みんなで仲良く協力して活動する姿が増えました
- ⑥ 5年生：宿泊教室で仲間と力を合わせる大切さを学び取りました
- ⑦ 6年生：表舞台だけでなく裏方としても学校を支える存在です

# さくらだより

# 夏休みです

いよいよ明日から

暑さ・事故に十分気を付けて過ごそう

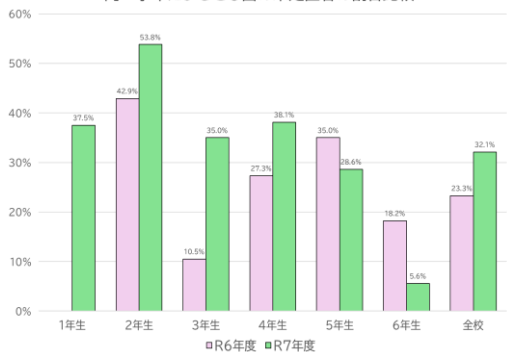
### ～今回の主な記事～

- ◆いよいよ明日から夏休みです  
39日間の長期休業です 8/27に全員元気に再会しましょう
  - ◆4ヶ月で成長した姿を見せてくれました
  - ◆夏休み期間中に歯医者に行きましょう
  - ◆見通しを持つための三か月予定
  - ◆異年齢交流の学習を通して子供たちがさらに成長
- ★防災熟議 ★第2回学校運営協議会

夏休み期間中に歯医者に行きましょう

少し遅くなりましたが、歯科検診の結果で気になるデータをご紹介します。左下のグラフを見ると、学校全体のむし歯の割合は35%であり、昨年から5ポイント増えています。他の市町と比べても高い傾向にあり、未処置者の割合も増えている状況です。保健室から荒尾市の歯科医一覧も情報提供します。むし歯だけは、自然治癒しませんので、夏休み期間中に歯医者に行つて、治療をおさましよう。

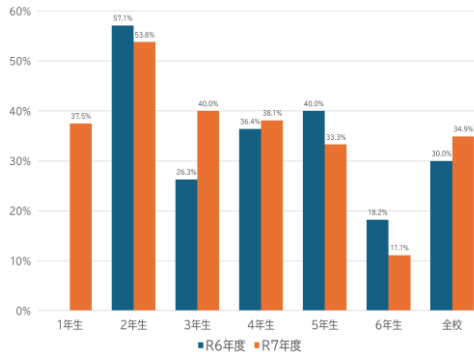
同一学年によるむし歯の未処置者の割合比較



### 全体的に未処置者の割合は高い

むし歯は、放置していても決して自然治癒しません。荒尾市では、子供のむし歯の治療費は無料となっていますので、早期に歯科医に行きましょう。

同一学年によるむし歯(永久歯・乳歯)の割合比較



### 一部減少しているものの全体的に増加傾向

むし歯だった乳歯が生え変わって減少している可能性もあります。むし歯の乳歯を放置していると、永久歯の発育や歯並びに悪影響が出てしまいます。

# 情報提供

## 見通しを持ったための 三ヶ月予定

変更になる可能性もありますので、その場合は随時情報提供していきます。

### 8・9月の予定

- 20日：22日：サマースクール
- 27日：夏休み明け集会
- 27日：29日：給食あり4時間授業
- 9月4日：地震避難訓練
- 5日：6年生個人写真撮影
- 8日：振替休業日(13日分)
- 11日：3、4年生見学旅行
- 12日：クラブ活動
- 16日：13日：合同防災実践(写真撮影)
- 16日：児童集会
- 22日：(学習規律集会)
- 22日：学級集金日
- 24日：低学年身体測定
- 25日：中学年身体測定
- 26日：高学年身体測定
- 28日：桜山ふれあいげんき祭り
- 29日：振替休業日(28日分)
- 30日：4時間授業

### 10月の予定

- 1・2日：4時間授業
- 3日：クラブ活動
- 7日：親睦陸上練習開始
- 10日：前期終業式・4時間授業
- 14日：後期始業式
- 16日：就学時検診・4時間授業
- 17日：委員会活動
- 21日：4時間授業
- 21日：22日：6年生修学旅行
- 30日：親睦陸上大会
- 11月の予定
- 4日：全校集会(6年生発表)
- 11日：児童集会
- 13日：(環境・保健委員会発表)
- 13日：全学年4時間授業
- 14日：委員会活動・代表委員会
- 16日：桜山クリーン作戦
- 18日：振替休業日(16日分)
- 21日：全校集会(5年生発表)
- 26日：学級集金日
- 28日：芸術鑑賞会

## 異年齢交流の学習を通して子供たちがさらに成長 ★防災熟識 ★第2回学校運営協議会

9月13日(土)に開催予定の「防災実践」に向けて、7月11日(金)に「防災熟識」が行われました。学校・桜山地区協議会・さくらやま学校運営協議会が一体となって取り組む話し合いです。熊本地震以降、県内でも防災に対する意識が高まり、平成30年度から始められました。

本校5、6年生と地域住民や保護者の方々との具体的などのような取組をするのかを話し合う場を設定しています。日頃、子供たちは同級生と学習を進めていますが、異学年及び異年齢の方と直接話し合いを行う経験は、防災に関する意識を高める以上に、有意義な時間となりました。

また、同日の午後からは第2回さくらやま学校運営協議会を開催しました。今回は、本日配付しました1回目の学校評価結果を基に、高学年の子供たちと運営協議会の委員が課題解決について話し合う熟議を行いました。

6つのグループに分かれて「あいさつ」と「メディアコントロール」の2つのテーマをそれぞれが選んで、ここでも異年齢の話し合いが行われました。

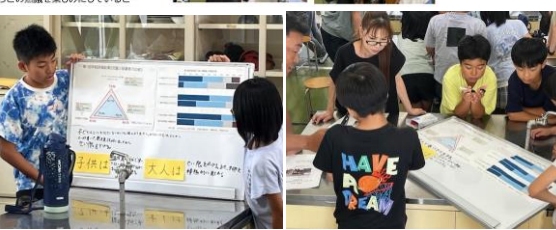
夏休み、そして休み明け以降に取り組むことで、2回目の学校評価に反映されることを願います。

### R7.7.11(金)防災熟識～防災実践に向けた話し合い～ 桜山地区協議会・地域住民・さくらやま学校運営協議会・本校5、6年生児童による熟識



本校HPに掲載していますのでご覧ください。

### R7.7.11(金)第2回さくらやま学校運営協議会 第1回学校評価結果を基に、さくらやま学校運営協議会委員と6年生児童による熟識



詳細は、本校HP「さくらやま学校運営協議会」をご覧ください